

## 2. センチネルアジア森林火災 ワーキンググループの取組み

- 宇宙機関と防災機関の国際的な連携による災害被害の低減に貢献する活動「センチネルアジア」の一環
- 目標：衛星(MODISなど)による火災検知・抑制をユーザ(各地の消防隊)と連携し実施
- これまでの取組み  
MODISによる火災検知アルゴリズムの検証を現地消防隊(インドネシア、タイ、モンゴル)と連携し実施

# 森林火災抑制の意義

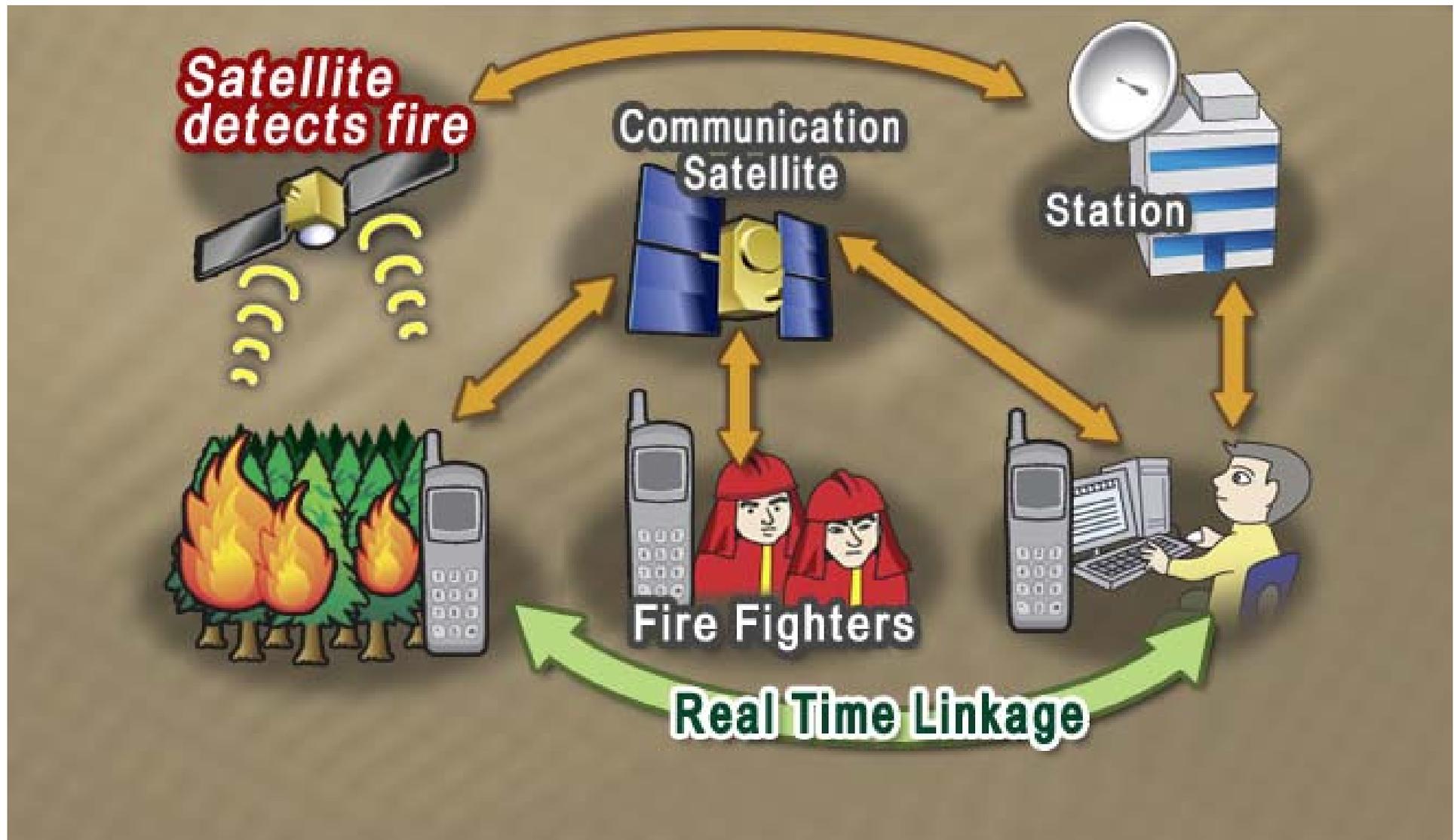
- 防災－火災による人的・社会基盤への損害抑制
- 森林の保全
- 火災による二酸化炭素放出抑制  
→ 京都議定書への貢献

年間森林火災による二酸化炭素の

放出量 62～150億トン (IPCC 2007)

(地球全体での放出量 260億トン)

# センチネルアジア森林火災モニターの運用イメージ



# FIRE FIGHTING TEAM OF PALANGKA RAYA UNIVERSITY

## A vision, mission, activity and strategy



Unpar Fire Fighting Team 43  
members  
**パランカラヤ大学自主消火隊**



# タイ消火隊活動



# 森林火災検知・抑制の基本的な概念

